



大阪プロバスクラブ

会報 第373号

2022年10月12日発行

Monthly Bulletin of

The Probus Club of Osaka

例会会場：ホテルモントレ大阪 06-6458-7111
 例会日：2022年7月より毎月第2水曜日 12時～14時
 ○創立 2001（平成13）年7月9日創立記念式7月16日
 ○スポンサークラブ：箕面千里中央ロータリークラブ
 ○友好クラブ：箕面ロータリークラブ
 ○会長：有竹正巳 ○幹事：西宮富夫 ○事務局：（幹事宅）
 〒563-0022 池田市旭丘 2-6-25 Tel：090-7496-5096
 ○会報担当：西宮富夫 pxi06603@nifty.com
 ○会報ホームページ：<http://osakapurob.exblog.jp/>
 ○全日本プロバス協議会：<https://www.all-japan-probus.com/>
 ○日本のプロバスクラブ・関西 Blog 版
<http://probuscent.exblog.jp/>

R4年8月中旬から9月中旬まで1か月間の更新分（順不同）

クラブ	会報	記事一部
姫路南 （二水会）	会報 第112号	姫路南プロバス 20周年事業実行委員会、4万kmを歩いた男、伊能忠敬の「人生二度有り」（その15松下秀明記）、他
神戸北	4年9月例会 ご案内	「ウズベキスタンとの交流状況」山田博補会員、「町の名の由来など」須磨環境協会、他
東京八王子	プロバス だより 第321号	各委員会新年度活動方針（例会、情報、会員研修、地域奉仕、交流担当、宇宙の学校）、他
北九州	つながり 4年8月号	全日本協議会の常任委員会を湖月堂で開催、同好会活動報告（カラオケ、歌を歌う会、川柳を楽しむ会）、他
奈良	会報99号	新任委員長の抱負（社会奉仕、プログラム、知的研修、親睦交流、会報・交流）、「東大寺大仏殿登壇」報告、他

今回 第374回 移動例会 2022年10月12日（水）
 会場：ANA クラウンプラザ 12：00～15：00

- 大阪プロバスの歌（作詞：渡辺 孟 補詩：田村徳郎）
- ① プロバスクラブへ集まろう 気の合う仲間とお昼時
元気に歌おう会の歌 第二の人生また楽し
 - ② プロバスクラブに集まって 優しく気軽に話そうよ
見せたい自慢の得意技 遊びのプランもまた楽し
 - ③ プロバスクラブに集まれば 高まる奉仕の心意気
世界に広がる和の願い 明日も愉快地生き抜こう

●『虫の声』（作詞・作曲者不詳）
 あれ松虫が 鳴いている
 ちんちろ ちんちろ ちんちろりん
 あれ鈴虫も 鳴き出した
 りんりんりんりん りいんりん
 秋の夜長を 鳴き通す
 ああおもしろい 虫のこえ



鈴虫

画像引用：となりのカインズさん

前回 第373回 通常例会 2022年9月14日（水）
 会場：ホテルモントレ大阪 12：00～14：00

◎第372回 通常例会

- 司会進行：野村尚子会員
- ソング：吉川栄子会員 ●『うさぎ』
- 乾杯：西宮富夫会員
- 食事タイム
- 有竹正巳会長挨拶：産経新聞のエリザベス女王国葬に関する記事の朗読があった。
- 西宮幹事報告：
 - ・小林会員より地域役員の日程重複が多く、退会したい旨連絡があり、理事会に諮る旨報告。
 - ・10月移動例会について例会後理事会で検討予定。
 - ・例会終了後理事会を開催予定。
- 委員会報告：西宮広報委員長より従来あまり報告していない委員会の詳しい業務報告がされ、クラブの広報業務の再認識の要請があった。
- 出席報告：出席委員長より、会員12名出席との報告。
- 誕生月会員：（左より）9月野村尚子会員、9月浅山紀久子会員



- OH-BOX 宮田委員長より5名18,000円との報告あり。
- ★有竹正巳会長：こんにちは。
- ★山下恵司会員：特になし。気分がGood。
- ★浅山紀久子会員：バースデーのお祝い、ありがとうございます。お勉強もしないのにひとつおてんをいただきました。元気で79才を過ごします。皆さん宜しく。10月の移動例会よろしく。
- ★宮田鐵夫会員：皆様お久しぶりです。本日は卓話の時間を頂いて。
- ★野村尚子会員：先月は例会お休みでしたが、今月からはコロナもなく例会が開けたらいいですね。

◎卓話「天皇の世紀～身近な話題から～」宮田鐵夫会員（文章の引用元：日本史年表・地図 児玉幸多編 吉川弘文館とのこと）

（会報担当より：宮田会員提供の文章に画像を追加。また、卓話には会員地元の「鳥飼」の話題などもあったがページの関係で省略させていただきました。）

●元号

1. 元号について

- (1) 元号法＝昭和54年法律第43号
 - ・元号は政令で定める。
 - ・元号は、皇位継承があった場合に限り改める。
- （注）一世一元（岩倉具視の提言により）

(2) 258 の元号に使われた漢字 75 文字

1 位=元 (34 回)	14 位=建、平 (12 回)
2 位=永 (31 回)	15 位=宝、康 (12 回)
3 位=天 (27 回)	16 位=慶、享、弘 (10 回)
4 位=治、正 (25 回)	17 位=久 (9 回)
5 位=応 (24 回)	18 位=貞 (8 回)
6 位=文、長 (22 回)	19 位=明、禄 (7 回)
7 位=和 (20 回)	20 位=大 (6 回)
8 位=安 (19 回)	21 位=龜 (5 回)
9 位=延、曆 (18 回)	22 位=寿 (4 回)
10 位=保、徳 (17 回)	23 位=政、神、養など (3 回) * 7 文字
11 位=寛、仁 (16 回)	24 位=化、武、乾、雲等 (2 回) * 5 文字
12 位=嘉 (15 回)	25 位=昭、令、白など (1 回) * 31 文字
13 位=承 (14 回)	

(3) 元号の意味

- ・明治：
易经「聖人が北極星のように顔を南に向けてとどまることを知れば、天下は明るい方向に向って治まる」
- ・大正：
「天が民の言葉を嘉納し、政が正しく行われる」。大いに正す。
- ・昭和：
四書五経「百姓昭明、協和寡邦」。国民の平和に天成る」
- ・令和：
万葉集「初春の令月にして気淑く風和らぎ、梅は鏡前の粉を捲き、蘭は最後の香を薫す。人々が美しく心を寄せあう中で、文化が生まれ育つ。

	第 33 代推古天皇 593~628 年 (35 年) : 592 年蘇我馬子、崇俊天皇を謀殺。
	第 35 代皇極天皇 642~645 年 (4 年) : 645 年 (乙巳の辺) 蘇我氏滅ぶ、645 年大化改新
	第 37 代斉明天皇 655~661 年 (7 年) : 658 年有間皇子 (孝徳天皇皇子の変)、筑紫の朝倉宮で崩御
	第 41 代持統天皇 686~697 年 (12 年) : 685 年伊勢神宮式年遷宮の初め、藤原京の造営
	第 43 代元明天皇 707~715 年 (9 年) : 710 年平城京遷都、和銅開称、古事記、風土記
	第 46 代孝謙天皇 749~758 年 (10 年) : 752 年東大寺大仏開眼供養、史上唯一の女性皇太子
	第 48 代称徳天皇 764~770 年 (7 年) : 765 年道鏡太政大臣禅師となる。宇佐八幡宮神託事件
	第 109 代明生天皇 1629~1643 年 (14 年) : 1623 年徳川家光
	第 117 代後桜町天皇 1762~1770 年 (9 年) : お伊勢参り流行

2. 天皇在位年数 * 印=生前退位

昭和天皇 (1926~1988=62 年、87 歳)
明治天皇 (1867~1712=45 年 6 カ月、59 歳)
* 光格天皇 (1779~1817=37 年 4 カ月、45 歳)
後土御門天皇 (1464~1500=36 年 2 カ月、58 歳)
* 後花園天皇 (1428~1464=35 年 11 カ月、45 歳)
推古天皇 (593~628 年=35 年 3 カ月、74 歳)
* 醍醐天皇 (897~930 年=33 年 2 カ月、45 歳)
後奈良天皇 (1526~1557 年=31 年 2 カ月、60 歳)
* 後小松天皇 (1382~1412 年=30 年 4 カ月、35 歳)
* 平成天皇 (1989~2019 年=30 年 3 カ月、85 歳)

3. 高齢で即位した天皇

- 光仁天皇 60 歳 (770 年~781 年)
- 令和天皇 59 歳 (2019 年~)
- 平成天皇 55 歳 (1989 年~2019 年)
- 光孝天皇 54 歳 (884 年~887 年)

4. 女系天皇について

(1) イギリス

- ヴィクトリア女王 (在位 1837~1901 年=63 年)
- エリザベス 1 世 (在位 1536~1558 年=22 年)
- エリザベス 2 世 (在位 1952 年~69 年~)

(2) 日本

(会報担当より：以下文章は卓話、スペースの関係で青字追加。画像は女性天皇 Wikipedia より引用)

5. 皇位継承をめぐる女系天皇について

(参考) 皇室の構成：朝日新聞 (朝刊) 令和 3 年 12 月 7 日より昨年 3 月には発足した有識者会議では、皇族の減少への対応を協議。女性天皇や母方にのみ女性の血筋を引く「女系天皇」を認めるべきとする一方、男系男子による皇位継承を維持すべきとの意見もある。現在皇室を構成するのは 17 名。30 代以下の皇族は 6 人で、うち 5 人は女性である。

6. 神宮 (通称：伊勢神宮) と朝廷

画像引用元：ゆるり伊勢神宮 (近畿日本鉄道サイト)



内宮正宮

- ・大和朝廷と神宮 (東西の軸)
685 年 伊勢神宮式年遷宮の初め。
- ・齋宮 (イツキノミヤ) 群行 (南北の軸)
持統期以降天皇の神宮参内なし。
天皇の名代として天皇の皇女を齋宮 (松阪) に居住。
1 年に 3 回天皇の名代として神宮参内。

●皇室離脱 11 宮家

(会報担当より：卓話は産経記事の「男系制度化議論」に関わる部分もあった。そこで、「旧宮家は現在いくつある？旧皇族の独身男系男子は何人？」(ウラウラ+記事より)以下引用した。)

旧宮家はGHQ 占領政策によって昭和 22 年 10 月 24 日に臣籍降下（皇籍離脱）された皇族のことです。この時、皇籍から離脱した皇族は以下の 11 宮家、計 51 人でした。

これらの宮家は全て伏見宮邦家親王を祖とする”伏見宮家系皇族”です。現在、未婚の男系男子がいらっしゃるの久邇宮家、賀陽宮家、東久邇宮家、竹田宮家の 4 宮家といわれています。人数は 7 人～9 人位ようです。



(画像引用元：イチから分かる天皇の歴史古代～現代まで)

◎近況報告：日本百名山(のぞき)をめざして

2022/9/20 永田慎一

スタートしたのが 2017 年 3 月。卒寿目前でしたので頂上までは到底無理と思い「登山口まで」にして、「登山可能と判断できれば頂上まで」との思いでチャレンジする事にしました。以下「登山口まで」行った山々、幸いにして頂上を征服出来た山々を列挙する事でご容赦ください。本来であれば写真を整理してスッキリした形でまとめようと思ったのですが・・・。

(会報担当より：ページの関係で下記一覧表の一部の山の写真・概要を掲載した。)

●「登山口まで」行った山々、幸いにして頂上を征服出来た山々一覧表

番号	(赤字は永田会員が頂上を極めた山)
1	宮之浦岳【鹿児島県屋久島】
2	閑聞岳【鹿児島県】
3	霧島山【宮崎県と鹿児島県の県境】
4	阿蘇山【熊本県】
5	祖母山【大分県と宮崎県にまたがる主峰】
6	九重山クジュウサン【大分県】
7	石鎚山イシツチャマ【愛媛県】
8	剣山ツルギサン【徳島県】
9	大山【鳥取県】
10	大峰山【奈良県】
11	大台ヶ原山【奈良県】
12	伊吹山【滋賀県】
13	荒島岳【福井県】

【阿蘇山】

(画像・文引用元：クラブツーリズム日本百名山特集)



今も激しく噴火する中岳を含む 5 岳と、それらを巨大に囲む外輪山(東西 18km、南北 25km)とを合わせて阿蘇山という。外輪山の中はカルデラで、鉄道が 2 本走り、田んぼ、畑、牧草地と豊かな湯量を誇る温泉がある。旅人たちは阿蘇神社に詣で中岳に登る。阿蘇駅あたりから登り始め、夏は緑が鮮やかな米塚、草千里ヶ浜を経て砂千里ヶ浜へ。そしてロープウェイで火口付近まで登ると、もくもくと蒸気を吐く火口の間近まで行ける。

【石鎚山】

(画像・文引用元：クラブツーリズム日本百名山特集)



役小角が最初に登ったといわれ、空海も修行したという古代からの山で、富士山や白山、立山、大山などとともに日本七霊山のひとつに数えられる。登山道は北側伊予からの表参道と南側土佐からの裏参道があり、鎖場の手前で一緒になる。そして、一の鎖、二の鎖、三の鎖をよじ登り(迂回路あり)弥山に達する。山頂はその先、天狗岳という岩峰だが、弥山までという人も多らしい。

【大山】(画像・文引用元：yamarii magazine)



伯耆大山(ほうきだいせん)は鳥取県の大山町、琴浦町などにかかる独立峰の山です。標高 1791m は中国地方の最高峰であり、昔はこの地域を「伯耆国」と読んでいたことから伯耆大山と呼ばれており、形が富士山に似ていることから「伯耆富士」などと呼ばれることもあります。その眺望はとても綺麗なため日本百名山の 1 つに数えられており、日本百景にも選ばれています。

●「登山口まで」行った山々、幸いにして頂上を征服出来た山々一覧表(続き)

番号	(赤字は永田会員が頂上を極めた山)
14	白山【石川県】
15	北岳【山梨県と長野県の県境】
16	間ノ岳アイノダケ【静岡県と山梨県の県境】
17	恵那山【岐阜県】
18	空木岳ウツギダケ【長野県】
19	木會駒ヶ岳【長野県】
20	富士山【静岡県と山梨県にまたがる】
21	立山【富山県】
22	剣岳ツルギダケ【富山県】
23	岩木山【青森県】
24	八甲田山【青森県】
25	八幡平【岩手県】
26	岩手山【岩手県】
27	早池峰ハヤチネ【岩手県】
28	谷川岳【新潟県】
29	至仏山【群馬県】
30	巻機山マキハタヤマ【新潟県】
31	那須岳【栃木県】
32	会津駒ヶ岳【福島県】
33	磐梯山【福島県】
34	安達太良山【福島県】
35	蔵王山【山形県】
36	後方羊蹄山【北海道】
37	大雪山【北海道】
38	利尻岳【北海道】
39	乗鞍岳【長野県と岐阜県の県境】
40	御嶽山【長野県】
41	美ヶ原【長野県】
42	霧ヶ峰【長野県】
43	八ヶ岳【長野県】
44	蓼科山タテシナヤマ【長野県】
45	燧ヶ岳ヒウチガタ【群馬県と栃木県の県境】

【八甲田山】

(画像・文引用元：YAMAP 八甲田山の基本情報より)



青森県青森市と十和田市などにまたがる八甲田山は、1902(明治35)年の「八甲田雪中行軍遭難事件」で知られる。ひとつの山ではなく、18の峰々で構成される一つの大きな山体の総称である。最高峰である八甲田大岳(標高1,585m)や高田大岳などを中心とする北八甲田連峰と、国

道103号を挟んで南に対峙する櫛ヶ峰をはじめとする南八甲田連峰に分かれる。高層湿原に咲く花々から秋のブナや湿原の紅葉、冬の樹氷まで、四季を通じて楽しめる山だ。最高峰の八甲田大岳へは、八甲田ロープウェイを利用する最短コースと、酸ヶ湯温泉を起点とする毛無岱(「岱(たい)」は湿原のこと)経由と仙人岱経由の2つのコースが主な登山道。

【大雪山】

(画像・文引用元：クラブツーリズム日本百名山特集)

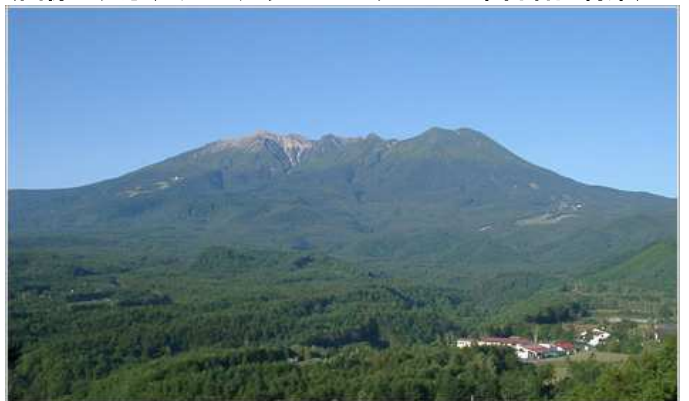


画像提供：ひがしかわ観光協会

北海道中央部にそびえる旭岳(2,291m)を主峰とし、北鎮岳、白雲岳、比布岳、愛別岳、北海岳などの2,000m級の火山群を大雪山または大雪山系と呼ぶ。100年ほど前まで大雪という名はなく、5万分の1の地図には「ヌタクカムウシュペ」とあり、アイヌの地だった。登山口は旭岳ロープウェイのある勇駒別、それに層雲峡などで温泉地として名高い。層雲峡から、5合目に「大雪山黒岳資料館」のある黒岳に登るルートが人気だ。

【御嶽山】

(画像・文引用元：クラブツーリズム日本百名山特集)



御嶽山は、役小角が開山し、信濃の国司が山頂剣ヶ峰に御嶽神社奥社を構えたという、702年以来の信仰の山。18世紀に覚明行者が黒沢口を開いてから一般に開放されたが、現代でも濃厚に信仰登山の戒律を持っている。また、御嶽山は1979年10月28日に突如噴火した噴火警戒レベル1の活火山で、主峰剣ヶ峰と外輪山が列をなして堂々たる山頂を形成している。黒沢口と王滝口からの登山ルートが一般的だ。

以上

次回 第375回 移動例会 2022年11月9日(水)
会場：ホテルモントレ大阪 12:00~14:00